

光機能材料の新潮流

《日 時》 2024 年 12 月 12 日 (木) 13 時 00 分～16 時 50 分

《会 場》 Zoom を利用したオンライン研究会

《趣 旨》 光の活用がますます進んできており、光応答性高分子はますます重要になっている。今回は光信号により形状を制御できるアクチュエーター素子を用いたセンサーや、近年急速に注目が集まっているシリコンフォトニクスに向けたデバイス開発に向けたポリマー材料開発とともに持続可能な素材をベースにしたフォトニクスポリマーの開発など、新たなフォトポリマーの開発とそれらの応用について4つのご講演をしていただく。

《プログラム》

- 13:00～13:50 高効率 EO 光学変調器を用いた大容量光伝送技術の開発
九州大学 横山 士吉 氏
- 14:00～14:50 セルロースを活用した持続可能なフォトニック材料
東京理科大学 古海 誓一 氏
- 15:00～15:50 フォトクロミック分子を用いた有機センサー材料の開発
大阪公立大学 小島 誠也 氏
- 16:00～16:50 極短距離光通信の実現に向けた光集積回路の開発
NTT 先端集積デバイス研究所 松尾 慎治 氏

参加費：会員は参加費・講演要旨代は無料です。(正会員は2名まで無料)
会員以外には参加費として3,000円(学生2,000円)を申し受けます。

参加登録：Web site : <http://www.organic-electronics.or.jp/> 経由 『参加登録』画面
もしくは↓のQRコードよりご登録ください。



参加登録・登録の変更は、招待メール発信の関係から
12月4日(水)までをお願いします。

※締切り期日を過ぎてからの参加申し込みは、テキストを配信できない場合がございますので
ご注意ください。

一般社団法人有機エレクトロニクス材料研究会

JOEM: The Japanese Research Association for Organic Electronics Materials